

“たのしい”だけで終わらない コロナ時代で進化し続ける技術 ～VR市場の今と未来～

昨今のVRコンテンツはエンターテインメントにとどまらず、あらゆるビジネスで活用されています。また、世界的にメタバースがブームとなり、コロナ禍はVRの普及を一層加速させました。VR市場の最前線に立つ講師からお話を伺い、VRが持つ可能性と、それがもたらす未来について考えます。

日時 **2022年6月25日(土) 13:00-15:00** (開場12:30)

会場 **札幌市民交流プラザ1階 SCARTSコート** 札幌市中央区北1条西1丁目

定員 **30名** (事前申込制・先着順) 受講料 **無料**

お申込先/札幌市図書・情報館イベント予約システムからお申込みください。

(札幌市図書館の貸出券が必要です)

WEB➡<https://www.library.city.sapporo.jp/event>

・VR体験参加を希望される方は、申込みの際に、コメント欄に「体験希望」とご記入ください。

お申込期間/2022年5月25日(水)から6月23日(木)まで



↑イベント予約システムはこちら



■こんな方におすすめ

- ・VRの将来的な可能性について知りたい
- ・自分の仕事に活用できるか知りたい
- ・新しいアイデアで新規事業を立ち上げたい

講師

岸 敬介(きし けいすけ)

株式会社キシプル代表取締役

1979年生まれ、札幌市在住

2018年に札幌のIT会社でVR事業を立ち上げ、北海道大学や大手ゼネコン、建築会社などでVRの企画制作に携わる。2020年にVR/AR事業に特化した株式会社キシプルを設立して、民間企業から大学まで様々な分野でVR事業に携わる。



中村 友(なかむら ゆう)

株式会社KOO代表

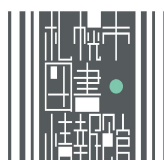
1980年生まれ、小樽市出身・在住

VRコンテンツの企画制作業務のほか、各種デザイン業務やドローン関連業務等を行う。作編曲家としても活動し、J-POPやTVCMなどへ楽曲提供多数。



感染対策を実施します

- ・換気が十分おこなわれた会場で実施します。
- ・講師はマスクまたはマウスシールドを着用します。
- ・参加者の方もマスク着用をお願いします。



札幌市図書・情報館

主催/札幌市図書・情報館 共催/公益財団法人札幌市芸術文化財団

連絡先/札幌市教育委員会中央図書館利用サービス課図書・情報館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階

TEL.011-208-1113 FAX.011-208-1110

HP: <https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html>



SAPPORO



さっぽろ市
02-S03-22-442
R4-2-349